

第2回都中理開発教材コンテスト実施要項（概要）

1 目的

- ・開発教材を一同に集めることにより、共に啓発し合い、理解を深める。
- ・新たな発想をもって指導の改善・教材の開発に臨む意欲あふれる人材を発掘・奨励する。
- ・開発教材を通し、地域の壁を乗り越えて、会員相互の関係性を深める。

2 審査等

- ・審査：令和3年 1月6日（水）予定 都中理合同役員会にて選考（委員等の投票）
新宿区立西早稲田中学校
- ・表彰：令和3年 2・3月（未定）都中理合同役員会にて表彰。

3 提出

「独自もしくはオリジナリティーあふれる教材・指導方法や改善された優れた教材や指導法」

- ①一人1点のみ。教材の概要紹介文と写真（A4 2枚以内） ☆グループ応募可
※ 審査日当日は教材本体を持参
（教材を持参しにくい場合（生物やサイズの関係）は写真（A4 2枚程度）代用可）
- ②締め切り 令和2年 12月4日（金）原稿必着（紙又はデータ）
（参加申し込み連絡を11月20日（金）までに下記へ電話又はメールで）
- ③提出先 西東京市立保谷中学校 校長 遠藤 淳（都中理 広報部長）

4 表彰

優勝 副賞：優勝の方には次年度の全中理大会（広島大会7月28～30日）の参加（二泊三日）のための交通費・宿泊費等を5万円程度を上限として補助。

5 審査

- ・当日の参加者や委員等の投票による。（得票数上位の開発教材から役員会で賞を決定）

6 教材について

- ・オリジナルの開発教材や改善事例（デジタルベースでの教材・ソフトウェアを含む）
- ・複数の教材や市販品の組み合わせや既成の教材・市販品の利用による開発・改善。
- ・都中理研究会誌及び都中理 HP に教材の写真と紹介文を掲載する。
- ・開発された教材は、教材会社のカタログに掲載される可能性がある。

【申し込み・問合せ】都中理広報部

西東京市立保谷中学校 校長 遠藤 淳 042-465-0604

jp-houya@nishitokyo.ed.jp

第2回都中理開発教材コンテストの申し込み

「第2回都中理開発教材コンテスト申込書」にご記入の上、下記送付先にFAX
又はメールでお送りください。

最終応募締切：令和2年12月4日（金）（11月20日（金）までに連絡を）

送付先：都中理広報部 部長 遠藤 淳 宛
（西東京市立保谷中学校）

FAX番号 042-462-2589

アドレス jp-houya@nishitokyo.ed.jp

第2回都中理開発教材コンテスト申込書

地区：	学校名：	氏名
	連絡先電話番号	
	アドレス	@
単元名・開発教材名等		
内容		
可能な提示形式（○印） 発表（実物展示・演示実験・参加者体験） 紹介（開発者本人・データや写真のみ）		
※通常の実験器具は会場校で準備可能		
その他		

[ここに入力]